

基調講演

平安後期の京都と開発・再開発

— 平泉を遥かに望む —

西山 良平 氏
(京都大学名誉教授)

1月27日(土) 【受付/12:30~】

開会行事 13:00~13:15

基調講演 13:15~14:45

遺跡報告・共同研究発表 14:55~17:15

- 遺跡報告「無量光院跡」 平泉町教育委員会
- 遺跡報告「柳之御所遺跡」 岩手県教育委員会
- 「五代・両宋期における金銀字経及びその政治的意義
—東アジアの視点から見た中尊寺の金銀字経(その2)—」
劉 海宇
- 「ポータブル複合X線分析による白磁と青磁の
胎土分析(その3)
—中国および平泉出土資料の比較検討—」
會澤 純雄・徳留 大輔

1月28日(日) 【受付/9:00~】

遺跡報告・共同研究発表 9:15~12:20

- 遺跡報告「接待館遺跡」 奥州市教育委員会
- 遺跡報告「骨寺村荘園遺跡」 一関市教育委員会
- 「国府関連施設との比較による平泉の位置」
佐藤 健治
- 「平泉文化遺産の歴史的位置づけ
—東部ユーラシアの視点から—」 渡辺 健哉
- 「壺のいしぶみ外の浜風
—西行が地名を詠む意味について—」 荒木 優也

平成30年 1月27日(土) 13:00~17:15

1月28日(日) 9:15~12:20

会 場:一関文化センター(一関市大手町2-16)

主催 岩手県、岩手県教育委員会、いわて高等教育コンソーシアム、岩手大学平泉文化研究センター

共催 一関市教育委員会、奥州市教育委員会、平泉町教育委員会

後援 (公財)岩手県文化振興事業団、(一社)岩手県文化財愛護協会、岩手考古学会、岩手史学会、IBC岩手放送、NHK盛岡放送局、テレビ岩手、めんこいテレビ、ICN一関ケーブルネットワーク、エフエム岩手、一関コミュニティFM(FMあすも)、朝日新聞盛岡総局、岩手日日新聞社、岩手日報社、河北新報社、産経新聞盛岡支局、時事通信社盛岡支局、胆江日日新聞社、毎日新聞盛岡支局、読売新聞盛岡支局

第18回平泉文化フォーラム

入場
無料

対象:一般
申込不要

【問い合わせ先】

岩手県文化スポーツ部文化振興課内

岩手県教育委員会事務局生涯学習文化財課(柳之御所担当) TEL:019-629-6486

平泉遺跡群調査事務所 TEL:0191-46-2820 Mail:DB0005@pref.iwate.jp(生涯学習文化財課)